

要望事項

山地排水対策，河川，道路の補修等について

要 旨

1 山地排水対策による交通安全の確保について（鞍馬区1）**継続**

再三再四の継続要望ではありますが，鞍馬本町区府道広河原美山線の扶桑橋付近の山地谷間からの流水と土木流出防止工事を要望します。土のう袋等での応急処置はされてはいるものの不完全と見てとれます。

過去における土砂流出で，幾度となく車両通行止めが発生し，鞍馬以北の住民や花背山の家を利用される教育関係者の方にも多大な迷惑をかけている状況です。

抜本的な改修を要望します。（位置図①）

2 河川護岸の補修等について

(1) 河川護岸の老朽化問題（鞍馬区2）**継続**

鞍馬川の河川改修事業において，一定の完了区間以外の生活区域内で，老朽化による危険箇所が発生しています。行政の日常管理の点検においてチェックしていただき，補修を要望します。（改修工事終点から上流鞍馬温泉まで）（位置図②）

(2) 奥宮上流の破損護岸の修復（貴船区1）**継続**

破損護岸の一部が未修復のまま，今後の増水時にさらに被害が拡大する恐れがあり，下流の民家に被害をあたえる可能性があります。補修を要望します。（位置図③）

(3) 二ノ瀬大橋上流北東側の堤防道路肩の整備について（二ノ瀬区1）**新規**

二ノ瀬鞍馬川の二ノ瀬大橋上流北東側の堤防道路肩がところどころ崩落しています。4年前に一部補修して頂きましたが，崩落箇所が増えてきています，部分的な補修ではなく，安心安全事業として全面的に整備していただくことを要望します。（位置図④）

添付写真①②のとおり，継ぎはぎの工事のため余計に段差が見えにくく，崩落箇所も増えてきています。現在は子供たちの通行も多く，また，近隣居住者の車両の往来も多くなってきています。

この先には村の集会所，老人クラブもあり，選挙の投票場としても使用しており，村の行事ごとの中心地に行く道路でもあります。秋にはこの村の最大行事の「お火焚き祭」が営まれ，夜道を松明の明かりで老若男女が練り歩きます。添付の写真③の通り，このお祭りの前になると村人で丸太を積み上げ補修工事をしていますが，高齢者が多くなりなかなか人足に参加する人も少なくなっている現状です。

このように村の行事の多くに関わる中心となる道路ですので，安心・安全整備事業として路肩だけでも一直線に整備していただくよう要望します。

(4) かいまわりの谷筋の治山治水工事について（二ノ瀬区2）**新規**

京都市広河原美山線の通称かいまわりの谷筋の土砂崩れによる山地排水が鞍馬川に流れ落ちるため護岸が崩落する危険があります。山側の治山治水工事を

要望します。(位置図⑤)

二ノ瀬町の通称かいまわりの谷において、集中豪雨の発生の際に、岩石が崩落し(写真①②)、広河原美山線の道路を横断して埋設されている排水管の排水口が塞がれています。そのため、水が広河原美山線の道路を縦断し(写真③④)、反対側の鞍馬川に流れ落ち、路肩が陥没する恐れがあると危惧しています。

近頃の災害は想像以上の事態が予想されますので、土砂・岩石の崩落阻止の早急な治山治水対策を要望いたします。

3 道路保全、改修について

(1) 鞍馬・貴船簡易水道貴船第一加圧所(梅ノ宮)入口の修正(貴船区2) **新規**

貴船第一加圧所入口が道路形状にあっておらず、突き出ているので夜間などの見にくい時には南行車両が激突する可能性があります。修正をお願いします。(位置図⑥)

(2) 梅ノ宮、蛇谷橋間の拡幅工事早期完成(貴船区3) **新規**

夏期繁忙期にはボトルネックになって渋滞の原因になっていますので、早期完成をお願いします。(位置図⑦)

(3) 貴船口・貴船間の遊歩道の整備(貴船区4) **新規**

(京都府土木事務所、京都森林管理事務所、左京土木事務所等と協議)

貴船口・貴船間は道路が大変狭小で、離合が困難な時もあります。一年を通じて散策される観光客も多いので、危険が伴います。

特に近年はバイク、自転車やハイブリッド車が多くなり、川音で接近が全くわからず、接触などの危険が増加しています。車両と人を分離する意味で、散策道が有効です。また、貴船全域が土砂災害特例警戒区域に指定されていますので、緊急時には一部を避難路として使用する事も可能となり、安心・安全に役立つことは明らかですので、京都府土木事務所・京都森林管理事務所・左京土木事務所等と協議し、市が主体となって実現してほしいと思います。

(4) 二ノ瀬大橋東側道路の舗装工事について(二ノ瀬区4) **新規**

二ノ瀬大橋の東詰めにある細い道ですが、添付写真①の通り、石垣との古いセメントとの間に亀裂があり、ところどころ穴が開いています。人の往来に支障をきたすため、舗装工事を要望します。(位置図⑧)

添付の写真①②の通り、石垣と古いセメントとの間に無舗装の部分があり、大雨が降ると鞍馬川の護岸の石組みの間から水が抜け、穴が開きます。亀裂もあり、狭い道なので水が抜け穴がだんだん大きくなりつつあります。

極めて危険ですので、舗装整備を要望します。

(5) 二ノ瀬橋南側のガードレールの取り換えについて(二ノ瀬区5) **新規**

京都市広河原美山線の市原から二ノ瀬町に入る「二ノ瀬橋」の手前のガードレールが、冬季の車のスリップ事故で大破しています。取り換え工事を要望します。(位置図⑨)

添付写真の通り、かなり錆びて汚く、大破しています。この場所は二ノ瀬町の入り口でもあり、橋を渡ると、春の桜、新緑のころと秋の紅葉シーズンに一般公開している「白龍園」という美しい庭園があります。

観光地でもあるこの地の美観を損ねており、また、錆と変形がひどいので歩行者にも見づらく危険とされます。早急に両側とも付け替え工事をお願いします。

回 答 (建設局)

1 について

流末排水施設につきましては、本市の厳しい財政状況から直ちに整備することは困難ですが、引き続き予算確保に努めてまいります。

2-①について

鞍馬川につきましては、改修事業は完了しておりますが、維持管理の中で、危険な箇所があれば、必要に応じて補修を行っていきたいと考えております。護岸等に異状がみられましたら、情報提供をいただきますようお願い致します。

2-②について

貴船神社奥宮以北の貴船川右岸の崩落箇所については、昨年度、フトン籠を設置しました。御要望の箇所の復旧には多額の事業費が必要なため、予算の確保に努めるとともに、日常のパトロールと共に、台風等の豪雨が予想される場合には事前点検等を実施し、安全の確保に努めてまいります。

2-③について

御要望の箇所については、全面的な道路整備には隣接する河川管理者との協議や多額の事業費を要することから、部分的な路肩補修対策の実施に向け、予算の確保に努めてまいります。

3-①について

御要望の箇所につきましては、道路上にポストコーンを設置するなどの視線誘導による安全対策を検討してまいります。

3-②

御要望の上黒田貴船線（梅ノ宮、蛇谷橋間）の災害防除工事（現道の拡幅工事）につきましては、平成29年秋頃までに完成する予定です。

3-③

御要望の区間については、幅員が狭小であるなか、観光客が散策されていることは認識しております。

この区間に新たに歩道を設置するには、貴船川側に張り出して歩道を設置する方法と、山側を削って歩道を設置する方法が考えられますが、どちらにしても整備に多額の費用が必要となることから、歩道の設置については困難な状況です。

3-④について

御要望の箇所につきましては、モルタル等で補修するなどの安全対策を実施してまいります。

3-⑤について

御要望の箇所のガードレールにつきましては、今年度中に取替工事を実施してまいります。

(産業観光局)

2-④について

治山対策については、所管する京都府京都林務事務所と現地調査を実施し、協議した結果、以下のとおり、回答がありました。

- ① 治山事業の採択には、山林所有者の同意を得て保安林に指定される必要があります。
- ② 当該山林は小規模な溪流荒廃は認められるものの、主たる保全対象である道路（広河原美山線）は、バイパスの開通により、交通量が減少しており、他の要望箇所に比べ事業の緊急性が低く、採択の優先順位も低いと判断します。

以上の結果、当該箇所山林については、治山事業での早急な実施については困難な状況ですが、京都府に対し、事業要望に努めてまいります。

(京都府)

2-(2) 奥宮上流の破損護岸の修復（貴船区1）

貴船川につきましては、今回の要望箇所をはじめ、数カ所の要補修箇所を確認しているところですが、厳しい財政状況の中、優先順位をつけながら補修を検討してまいりたいと考えています。

実際の工事におきましては、地元の方々のご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

3-(3) 貴船口・貴船間遊歩道の整備

京都府では、鴨川や高野川など比較的断面の大きい河川においては、高水敷を利用した園路等の整備をしているところですが、貴船川につきましては幅が狭く、遊歩道を設置できる幅を確保することはできないことから、府として対応することは困難であると考えます。

しかしながら、道路管理者である京都市から貴船川を管理する京都府に対して、散策路や歩道の整備計画の相談や協議が具体的にあれば河川管理上問題が無い範囲で応じることは可能です。